

なきごえ



1982

9

大阪市
天王寺動物園協会

小 出 雅 三



私の動物との出会いは、一丁の年代物の空気銃に始まる。従兄が3年程所有して、雀二羽の戦果にや気を起して、私にゆずって

くれたものである。

ちょうど戦後の教育改革で、6.3.3制が施行され旧制中学の3年から、新制高校へ編制替をされた時代である。当時の筑紫野は、野鳥の宝庫であるといっても過言ではない。四季それぞれの渡り鳥が羽を休め、せせらぎにはセキレイが遊び、カワセミが飛び交う。野道を歩けば足もとから飛び立つ山鳥の羽音におどろかされる。カササギときたら、わが新制高校の校章に印されるように、至るところに、四六時中その姿を見たものである。

さて、年代物の空気銃であるが、試射したところ照準が30cm程左へそれている。まづ照準を直し、パネに焼を入れ、距離と弾道の山なり具合を経験的に覚え、一人の空気銃を持った無頼漢が誕生し、野山を駆け回り廻ることになる。

今にして想えば、空気銃を持った初期の段階では、随分、残酷なことをしたものである。荒縄を腰にぶらさげて、縄目に射った小鳥の首を順次差込んでいくという方法で、小はシジウカラから大はキジバトに至るまで、ヒヨドリが圧倒的に多かったが、半日程の猟果が10数羽に及んだことも再々あったように

なきごえ9月号もくじ

動物と私	2
バーバリーシープ	3
動物園グラフ・動物園日記	4・5
第8回サマースクール生徒感想文	6・7
アシカの餌づけ苦労話	8・9
キーパーズ・アイ ㉔	10
動物園ニュース	11

思う。祖母が、この射ち落とした鳥の多さに仰天したのを覚えている。

その後、狙いをキジバトにしぼったので、余り残酷なことをしないですんだ。というのは、当時の空気銃の性能では、キジバトの方が優勢で、正確に胸板に当てないと射ちおとすことが出来なかった。しかし、食卓では、他の鳥より人気があった。

西欧の思想では、小鳥を殺して焼とりで食うといえば、何て残酷なという酷評が、一様に返ってこよう。一方、豚の頭に平然とフォークを立てて何の抵抗も感じていない圧倒的に肉食率の高い彼等が、ヒステリックに、捕鯨にクレームをつけている。

このようなギャップは、動物保護に関する社会的風土に立脚した価値判断の差異によるものであろう。

私の理解では、動物の捕殺に対する回復力が、一般的にいって、魚、鳥、獣の順で低くなっていると判断している。魚類が一番、回復力が大きい。これは、私が魚釣りにこっているので弁護しているのではない。例えば鶴橋の地名は、日本書記によれば、鶴が群生していたことに由来するとか、或は、潮岬を始め、紀州の沖磯に一様にアシカという名礁が存在している。

フランクフルトの動物園に、大きな鏡が置いてあり、勿論、鏡であるからそこに人間の姿が写るが、その横に、「この世で、一番危険な動物」と記されているそうである。

自然が、使い捨てのものでないとすれば、この危険な動物は、孫子の代に地名だけは残してはならないだろう。泉北の野池で、釣糸を垂れながら、カワセミをみつけて、鮮烈な印象を受け、アオサギの憩う姿を認めて、往年の筑紫野をしのびつつ、もっと増えよと念ずる今日この頃である。

(大阪市天王寺動物園：管理課長)

表紙の写真説明

“アミメキリン”

昭和34年5月に入園したキリンのタカオは当園での飼育歴も23年をこえました。すでに曾孫も誕生していますが、まだまだ元気一杯です。

(撮影：野口秀高)



“岩山登りもへっちらだい!”

今年3頭目のバーバリーシープの赤ちゃんが8月18日に誕生しました。急斜面の岩山を生後数日でもう元気に跳びはねています。

(撮影：葎谷文彦)

動物園グラフ



窓側を、せわしなく走るキーウィ、大変活発で、探索心が旺盛な個体。



水飲み場に来たキーウィ、この個体は、この附近を徘徊することが多い。



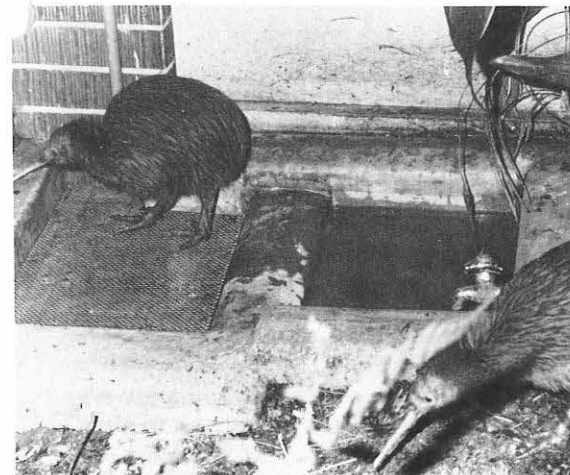
自然木の穴は夜の活動時によく活用し、物音や光におどろくとよく逃げ込んでいます。

今夏、新たに3羽のキーウィが、ニュージーランドのオトロハンガキーウィハウスより贈られてきました。入園後も元気に育っていますので、写真で皆様に御紹介します。

(撮影：樽 本 勲)



人工餌の牛心臓肉とオートミールを食べるキーウィ。餌入は2カ所に置いてあります。その他ミミズを2カ所に入れてあります。写真の後ろが巣箱です。



3羽を一緒にうつすのはとても困難でした。やっと2羽をとりました。水飲み場附近で。



昼間は、巣箱の中でこのような状態で寝ています。巣箱は、2カ所で半分地下にうめています。1つの巣箱に3羽ともねている場合も2羽の場合もあります。

7・8月の動物園日記

- 7 / 21. ツバメとカルモガモのヒナをそれぞれ1羽、保護しました。
- 7 / 22. 第8回サマースクールがはじまりました。
- 7 / 23. ホッキョクグマに氷柱をプレゼントしました。
- 7 / 26. チンパンジーの雌“くら”に駆虫のため薬を与えました。
- 7 / 26. カササギサイチョウが同居中の他の個体にいじめられるので隔離しました。
- 7 / 28. キーウィのヒナ3羽の採食が良好です。

- 7 / 29. 放養舎のシュバシコウ用の巣台を一基、新しいものと取替えました。
- 7 / 30. モウコガゼルの♂が1頭生まれました。妊娠期間は187日でした。
- 7 / 31. カオジロガンの雌が痛風で死亡しました。
- 7 / 31. サマースクールが終了しました。
- 8 / 3. オオミズナギドリの成鳥とアオバズクの幼鳥を保護しました。
- 8 / 5. オセロットの雌“パトラ”の後駆麻痺の原因がどうしてもつかめないで、大阪府立大学家畜病院で診察していただきました。
- 8 / 6. 今年生まれのアシカの子の体重測定を行な

- いました。
- 8 / 7. タンチョウの足の裏から激しい出血があったので、止血治療し隔離しました。
- 8 / 8. サマースクールに関するボランティアの反省会がありました。
- 8 / 9. 近畿動物園獣医師勉強会が行なわれました。
- 8 / 11. シロマダラ1頭の寄贈がありました。
- 8 / 13. ふ卵器の運転を終了しました。
- 8 / 14. 本年生まれのアシカの子の体重測定を行ないました。
- 8 / 15. アオバネヤマフウキンチョウが1羽、腸出血で死亡しました。

- 8 / 16. ヒヤシンスマコウが産卵しました。ヤブシチメンチョウの塚を掘りおこし、その中に産卵された23コの卵を集め検卵しました。そのうち19卵はふ化の可能性があるので、10卵をもとの塚へ、9卵をふ卵器へ入れました。
- 8 / 17. フンボルトペンギンのヒナが痩せてきたので冷房ペンギン舎へ移しさし餌を始めました。
- 8 / 18. バーバリーシープが1頭生まれました。

第8回サマースクール生徒感想文

大阪動物園ボランティアーズ

山田多恵美

今年も恒例のサマースクールが開催されました。大阪特有の蒸し暑さの中、本当に御苦労さまでした。私は今年は私用で参加できませんでしたが、子供達の書いた作文を読んでいると、まるで自分がその場にいたような錯覚をおこしてしまいそうになりました。子供達の胸のドキドキが私にも移ってしまったような気分です。最近の子供は無感動だとよく言われます。確かに大人をそのまま小さくしたような子供が多いような気がします。でもこの作文を読んでいる限りでは、無感動なのではなくて感動するような事に出会う機会があまりに少なすぎるというだけではないだろうかという気がしました。

私はボランティアに入って3年目になります。その中で私が感じた事は、いつも学校で授業を受けている子供たちが、自分で学ぶ喜びを知る場がサマースクールだということです。サマースクールと言って私が真っ先に思い出すのは、この子供たちの目の輝きです。新しい何かに出会えるという期待で、ドキドキしすぎて気分が悪くなった子もいました。そんな子供の期待にどれだけ応えてあげられたかはわかりません。でも、こちらが一生懸命している事は必ず子供に伝わっていると思います。サマースクールでは動物たちに触れられるということ（これは子供にとって一大事件です。）と同時に新しい友達との出逢い、キーパーさんの仕事の大切さなどを知る社会勉強の場ともなります。私もサマースクールを終える度に山のような反省にもまれてしまいますが、同時にボランティアをやってなければできないような経験もたくさんすることができます。それはサマースクールというものが動物を通して素直な気持ちを表に出させるような働きをしているからだだと思います。そしてこの素敵な企画も、様々な方たちと力をあわせてこそ充実した内容で行なえるということも強く感じます。色々と不備な点があったと思いますが、暖かく御協力下さった獣医さんやキーパーさん、事務の方々から感謝いたします。

9班 広原優美 松原市立天美西小学校 6年
私はこのサマースクールで今までじっくり見た事のなかった鳥を、みんなと一っしょに勉強した。その中で一番印象に残っている事は、コンドルに触ったことだ。ワシやコンドルは見かけが怖いから檻の中に入っているけどあまり近づけなかった。それを触るといふのだから相当の勇気がいった。私は怖がりな方だからキーパーさんと一っしょに檻の中に入るとき、足がふるえてなかなか足が進まず後ろの子に押されてやっと入った。入ってからも心臓がドキドキして、コンドルが側に寄ってきた時、死ぬような思いがした。コンドルは爪やくちばしなどの武器を持っている。もしおそいかかられたらと考えてしまう。キーパーさんに「友達になろうと思って優しくしてあげないといけないヨ。」と言われた。私はその言葉を頭に入れ、自分に「だいじょうぶだから。」と言い聞かせコンドルの体に手を伸ばした。でもやっぱりかみつくかも知れないと思って手を引っこめてしまった。でもこのままじゃいけないから、もう死んでもいいという気持ちで思い切って手を出した。怖くて泣き出してしまっただけだから、目をつぶり、そっとさわった。その瞬間、「コンドルのえりまきって気持ちいいな。」って思った。ふわふわして柔らかくてすごく触り心地が良かった。こんなに気持ちがいいんだったら、もっとじっくり触ったらよかったわぁと後ですごく後悔した。やっとみんな触わり終えて檻から出た。歩きながら思った。「色々な楽しい事ができて、サマースクールに来てよかったな。」

8班 梅村明子 関目東小学校 6年
私はクラスの友達に誘われて初めて参加しました。心に残ったのは、動物達の餌です。普段動物園に来て、調理場や病院まではのぞけませんからただ動物達を見て「大きいなあ。」とか感心するだけでした。

けれど、サマースクールに参加して見学させていただいて、私が「大きいなあ。」と感心する動物も餌がなければ大きいどころか生きていられないのです。本当に少食の動物もいれば驚くほどよく食べる動物もいます。毎日あんなにたくさんの餌を切って、ゆでて、かき混ぜて作っている人達はとても大変だと思いました。動物達が元気な姿をお客さんに見せているのはみんなそういう人達のお陰だと思います。動物園にきたお客さんはそんな人達のことは気にとめないで動物を見ている。私もその中の1人でした。動物を見に来ているのだから世話をする人の事など考えなくてもいい。それもそうかも知れませんが、でも私は今までと動物を見る目が変わってきたように思います。普通の人なら見たり教えてもらったりできない事ができて、とても得をしたような気持ちになりました。

9班 上原由美 松原市立天美西小学校 6年
サマースクールで面白かったことはコンドルの檻の中に入ったことです。コンドルが嫌がって触れず残念でしたが、檻をはさんで見るとじつと触れずに見れたからうれしかった。そしてキーパーさんにコンドルがあんなに慣れていることが不思議で、うらやましかった。望遠鏡をのぞくと、近くに来たようですごく怖かったです。もう1つ面白かったことはゴリラとつな引きをしたことです。私は9人の中の一番後ろでつなを持っていました。私達の班は3番目だったので、ゴリラもあきてやってくれませんが、はじめちょっと片手で引っぱっただけだったけれどぐっと引っぱられました。「これでもゴリラ、いっぱい引っぱった方です。1番初めにやった班はゴリラも1年ぶりやっただけで両手でいっしょけんめい引っぱられて、こっちが負けたけどなあ。」とキーパーさんに言われました。その時私は一番はじめがよかったのと思いました。でもサマースクールのい

い思い出になってよかったです。

中野光典 大阪教育大学附属天王寺小学校 4年
ぼくはサマースクールに初めて参加したので何もわからずどきどきしました。でも飼育係のおじさんやボランティアの先生が色々教えてくれました。

エミューがいました。エミューは水あびがとても好きなので何回も水をかけてやりました。このエミューやだちょうやニワトリなどの卵の中で1番大きいものの大きさや体積を調べたり、ふ化の様子を覚えてもらいました。色々な事を観察して、わかった事気になった事がいっぱいありました。ここで習ったことを夏休みの自由勉強として発表したいと思います。帰ってこの事を父母に言う。「1つえらくなったね。」と言われました。来年もまた来て今度はけもの観察をしたいです。



西野佳臣 常盤小学校 5年

ぼくは今回サマースクールに出席していろいろな事がわかりました。例えばウシ科は1度角が折れるともう生えないがシカ科は春になるとまた出てくる。動物の指は2つの種類がある。1つは牛やキリンのような2つの指があるもの。2は偶数だから偶蹄目、馬やサイは1本と3本で奇数だから奇蹄目と言います。このように動物には1つ1つの特徴があります。世界の国から来た大事な動物です。飼育係の人達は動物を1日でも長生きさせるために努力しています。ぼくはサマースクールに入っている動物たちのことがわかってきました。動物達が1日でも長生きできるように動物を大切にしていきたいです。

米沢健 豊中市立克明小学校 4年
ぼくはサマースクールに行き初めてゴリラやサルを食べる物がわかったし、ゴリラが胸をたく所を見たのも初めてだった。チンパンジーは、うんちを投げて自分の手が臭くないのかな。僕だったら臭くて手を洗うに行く。チンパンジーの足は手みたいで、ジャガイモを持っていた。動物が餌を食べる所が見れてうれしかった。

ぼくは将来は動物のお医者さんになって、動物の病気を直したり、それには勉強を一生懸命して、丈夫な体を作るために体操もし、1番大事な動物のことも色々勉強したいと思っています。だからサマースクールはぼくにとってとてもよい思い出になった。来年も是非来たいと思っている。

中川潤子 阪南町立箱作小学校 5年
ボランティアの先生は、わからない所や疑問な所

をちゃんと教えてくれるし、みんなのめんどうもみてくれる。私はやさしくていねいに、覚えるまで勉強をしてくれるボランティアの先生が大好きだ。ボランティアの先生は、朝から夕方までみんなと勉強し、あとは家に帰って勉強してとても大変なんだろうな。それでも絶えず小学生みたいにニコニコ笑っている。だから普通の友達みたいに楽しく、勉強でも遊びでも何でもできる。ボランティアの先生はとてもすごい先生だ。お父さんに聞いたら、ボランティアというのは動物や動物園が好きで、人がちょっとでも動物の事を知ってくれたらと毎日がんばっているそうです。私も大きくなったら動物の世話をしたり、ボランティアになってみたい。

泉千恵 八幡屋小学校 5年
私はこのサマースクールで、ツカツクリの塚やカバが餌を食べている所など初めて見ました。ワライカワセミは、先生が鳴き真似をする、鳴き出すので感心しました。また、先生が野生の動物の数がどんどん減っているという話もしてくれました。ゾウの寝室に入った時に、ゾウの鼻にさわりました。堅くてゴツゴツした感じでした。ピスケットをあげると、檻のすきまから長い鼻を出して上手につまんだり巻きとったりしていました。私は長い鼻をよくあんなに使いこなせるなと思って、感心してしまいました。ゾウは餌を60kg位食べ、ふんは50kg位だそうです。私は飼育係の人は大変だなあと感じました。サマースクールは暑くてしんどかったけれど、初めて知ったことも多くて、とても楽しかったです。



篠田光代 鳴野小学校 5年

1番楽しかった事はキリンの足型や餌などを見たことです。それとキリンのねる所へ入れた事です。キリンのエサを見た時、すごくたくさんあるので、びっくりしました。身長を計った時も、去年と比べてのびていたので、「キリンも人間と同じように、身長がのびるのだなあ。」と思いました。キリンの寝室に入り、間近でキリンを見れてよかったです。それともう1つよかったことは色々な動物の角と頭や全身の骨を見たことです。最初見た時は怖かったけれどすぐ慣れました。ペイサオリックスの角は触った感じが木みたいでした。足、角、しっぽ、歯、くちばしなども動物によってちがうなど、色々なことがたくさんわかりました。それにボランティアの先生が去年より優しくおもしろかったので、その点もよかったです。

アシカの餌づけ苦労話

§ はじめに
当園で飼育しているアシカは北米のカリフォルニア沿岸に分布しているカリフォルニアアシカで、現在11頭を飼育しています。その内、成獣はオス1頭（昭和51年入園：入園時6才）とメス4頭（共に昭和46年入園：入園時1才）で、残りの6頭は全て当園で生まれた個体です。私がアシカの担当になって10数年の歳月を経過しましたが、アシカの繁殖が軌道にのったのは昭和49年に3頭が誕生した以後のことです。この間の繁殖成績は表に掲げたとおりで、

表 近年の繁殖並びに育成状況

番号	生年月日	性別	状況
1	S49.5.15	♀	死産
2	49.6.15	♀	S49.7.5死亡
3	49.6.15	♀	育成して出園
4	49.6.26	♀	死産
5	50.6.9	♀	S51.6.19死亡
6	50.6.14	♀	S51.9.13 ♀
7	50.6.22	♀	S51.9.20 ♀
8	53.5.30	♂ (ジョニー)	育成して出園
9	53.6.20	♀ (マリー)	♀
10	54.1.3		流産
11	54.4.6		死産
12	54.5.22	♂ (ペドロ)	育成して出園
13	54.6.10	♀ (ハイジ)	飼育中
14	55.6.3	♂ (ナボレオン)	♀
15	55.6.9	♀	S56.4.5死亡
16	55.6.22	♀	S56.6.4 ♀
17	56.6.8	♂	S56.6.22 ♀
18	56.6.22	♂ (ムサシ)	飼育中
19	56.6.23	♂ (タケゾウ)	♀
20	57.1.27	♂ (双子)	流産
21	57.1.27	♀	♀
22	57.6.13	♂	飼育中
23	57.7.1	♂	♀

死産を含め23頭が生まれ、その内10頭がうまく育成しました。この育成したアシカの4頭は動物交換として中国の上海動物園や千葉県の鴨川シーワールドなどにもらわれて行きました。

さて、今年もまた前年に生まれた2頭のアシカの餌づけを行いました。今回は特に1頭がなかなか餌づけできず、50数日もかかってやっと離乳に成功しました。今回はその餌づけの過程を日記からひろいだしてみました。

§ 繁殖の概要

アシカの子供は動物園では5月下旬から7月上旬に生まれる。交尾は出産後2～3週間後で妊娠期間は343日位である。生まれた子供は、すでに毛もはえており、子供は親の腹部にある4個の乳頭を1～2日で見つけて、乳を吸う。授乳は陸上で行なわれる。子供が水の中に初めて入るのは、早い個体では生後3日、遅いものでは2週間もかかって水の中に入って泳ぐ。生まれて間もない頃は、授乳回数も多

いが、2カ月もたつと朝と夕方の2回位に回数が減る。

生後6カ月もたつと親によっては乳の出が悪くなるのか、子供の成長が鈍くなるものがある。そして約1年間は哺乳が続く。1年が経ち次の子供が生まれると、親は今までの子供に構ってられないので前の仔には哺乳もしなくなる。この時期が来ると前の仔と親の関係は非常に疎遠になるので、今まではこの時点から子供を別の所に収容して餌づけしていたが、昨年は3頭の内1頭しか餌づけに成功しなかったため、今年は方法を変えてみた。

§ 餌づけに至るまでの経過

子供は普通6カ月頃より遊びを行なう。遊びとは、池の中にある棒きれ、ビニールなどを口にくわえて遊ぶ動作をいう。

昭和56年6月22日生の♂Aと昭和56年6月23日生の♀Bの2頭を昭和56年12月28日に体重を測定した。

個体A：18.5kg、 B：19kg

体重測定は10日ごとに行われる池掃除の度に計ったが、Bは増加していったがAは体重が増えず、親の哺乳量が少なくなったのか、全く出なくなったためなのか、池の水を飲む動作が多く見られるようになった。又前記の遊びの動作もBに見られたが、Aは水中で泳ぐか池の中の岩の上で眠ることが多くなった。

Aの体重減少が著しいため2月10日、捕獲し親と分けて離乳のための飼育室に収容。この飼育室は面積4.25㎡で浴がプールとなっており、天井には赤外線ランプ250Wを2灯設置。

§ 餌づけの経過 (A)

2月10日：Aを捕獲し飼育室に収容。生きた20cmぐらいのアジ（以下、活アジと称す）1匹と金魚5匹を飼育室内のプールに放すが、全く興味を示さず。

2月11日：今までに餌づけがうまく行って成長したアシカは生きた餌に対しては非常に興味を示したが、Aは生きた魚を見ただけで、つかまえようとする気がないようである。魚がダメならミルクをと思い、海獣用粉乳を調整してAの口の近くに持って行って流しこむが吸乳せず。

2月12日：バケツの中に金魚を入れAの口に近づけると、水だけ飲んだ。これはアシカ池にいる時にも



見られた行動で、空腹のために水を飲むのだろう。また飼育室の天井に赤外線電球を2個取りつけたために、のどもかわくのだろう。今回、赤外線電球を取り付けたのは、前回の餌づけ中に1頭の仔が急性肺炎で死亡したため、寒冷時の保温用に取りつけ

た。
水を飲むことを利用して、プール内の水を抜き、のどをかわかさせて、水の代りに海獣用ミルクを容器に入れて与えたところ、水を飲むように容器から吸った。

2月13日：絶対量が不足しているため、胃カテーテルを用いて海獣用ミルクを180cc飲ませます。さらに冷凍アジを解凍したもの（以下、冷凍アジと称す）を5匹、強制的にさし餌する。

2月14日：容器からミルクを吸うため、1日2回、約200ccずつを与える。今までこのように容器からミルクを吸った個体がないだけに、大変珍しい例である。このミルクだけでは量的に不足するため、1日1回、3、4人で押えこんで冷凍アジを5匹さし餌する。

以後、朝夕のミルクの給与と冷凍アジ5～10匹の強制さし餌を行っていく。それにしてもアシカという動物は捕えどころのない動物で、強制的にさし餌する際にも抱きとめておくことがなかなか困難である。1人がゴムの前かけをしてアシカを抱き、1人が口をあけ、1人がアジを口の中に押しこむ……時には暴れるアシカを押えるためにもう1人必要な場合がある。4人がかりで、こんな小さなアシカを押えこむのだから、他人が見たら動物ぎやく待と思われるかもしれない。

2月28日：相変わらず生きた魚に興味を示さないため、同年生まれのアシカBを同室させてみることを考えた。競争させることによって、なんとか食べるきっかけをつかんでくれたらと思ったのだが。しかし2頭はただけんかするだけで思った効果はなかった。（Bとはその後、3月3日より終日、同居させる）

以後、ミルクの給与とさし餌が続く。

3月27日：ここ数日、下痢が続く。さし餌の給餌量が多すぎて消化不良を起こしているのではと考え、1回のさし餌の量を700gに制限し、1日3回与えることにする。

3月30日：プール内に泳がせてあったドジョウを初めて食べる。しかしフナ、金魚、活アジには興味を示さず。

4月2日：前日までは強制さし餌に3、4人が必要だったのに、きょうはアジを口もとに持っていきただけで、自ら口をあけて食べる。さらにその日の午後に床に落ちたアジを自分でくわえて食べる。実に収容してから51日目のことである。

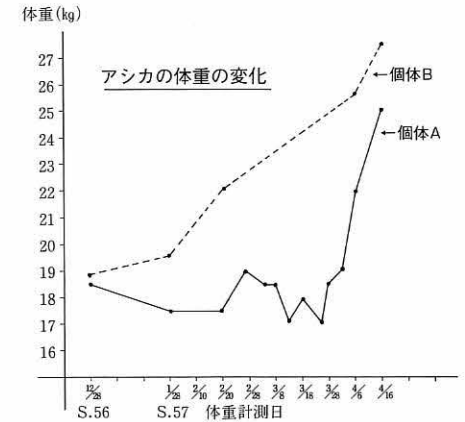


以後、完全に自力で採食できるようになった。

§ 餌づけの経過 (B)

3月3日、親より隔離しAと飼育室で同居させる。金魚、ドジョウ、フナ、活アジなどを与える。この個体は池にいた時も元気があり、栄養状態も良かったのでさし餌せずに、自分から食べるのを待つことにする。収容1週間後にドジョウ3匹、金魚1匹を食べるようになった。活アジも初めの1週間位は殺すだけであったがその後、徐々に魚の頭の部分を食べるようになり、2週間位で半分、3週間もたたないうちに活アジを全て食べるようになった。

以後、冷凍アジへの切替もスムーズにいき、このBの餌づけは、大変容易だった一例といえる。



§ おわりに

アシカの餌づけを行う際に大切なことは、アシカの子を機会あるごとに体重測定を行い、その体重の変化を見ていくことである。体重が増加しているときには親と一緒にしておけばよい。体重が減少を始めたなら、その機会を伺って子を親から離し、別の収容室で飼育することである。野生では海に住む小さな生き物が子アシカの離乳に役立つのであろうが、動物園という場所では、生きた餌を入手することはむずかしい。冷凍アジで餌づけする困難な原因は一つはここにあるだろうし、また限られた餌の量のため、与えられた餌がおとなのアシカに先に食べられて、いざ子が食べようとする時には何も残っていないというのも一つだろう。従って今後も、子を離乳のために親から離し、餌づけするという事は大切なことだろう。特にアシカの輸入が困難な現状において、飼育下のアシカの繁殖が大切なのは言うまでもない。幸い当園のアシカは毎年繁殖しているだけに、これら生まれた子の餌づけを成功させることは、我々の義務ともいえるだろう。

今回の長期に及ぶ餌づけも担当者1人の力ではとてもできなかったことで、協力いただいた同僚の方々に厚く感謝申しあげる。今後もこの餌づけという作業には大変な労力が必要とされるだけに、有形、無形の御支援、御協力をおねがいしたい。

(飼育課：東 政 宏)

キーパーズ・アイ ②4

● 枯れ葉のダンス

私の担当しているツル舎では、北海道のタンチョウのダンスとまではいかないけれど、それに劣らず素晴らしいダンスをするオオヅルがいます。体が大きく、頭が赤く（頭の頂点部は除く）、体全体がグレーで見ごたえのする鳥です。そのオオヅルが1日1〜2回おどけたように鳴いては口に木の枝や葉をくわえ、それをほうり投げてはくわえ、また上へ持ち上げては投げ、羽を大きく広げ飛びはねながらおどります。体が大きただけにそのダイナミックでたのしいダンスは、早春から夏の終わり頃まで見られます。ツル舎へ見学にこられる方はぜひじっとダンスの始まりを観察されてはどうでしょうか。大阪にもこんなダンスのうまい鳥が身近で見られるのかとびっくりされるでしょう。いい日に当たれば前座のハゴロモヅル、マナヅルのダンス、ハゲコウの舞が見



られるかもしれませんよ。

(飼育課：仲谷 登)

● 老兵は死なず



当園のペンギン村(ペンギン舎)冷房室には、この夏も例年通りキングペンギン、イワトビペンギン、ジェンツーペンギンが入室しましたが、その中のイワトビペンギンの5羽中の1羽に「ヨタロウ」とよばれている長老のペンギンがいます。下のくちばしが二つにさけ、顔も年老いた感じです。その「ヨタロウ」の名も地上でヨタヨタ歩く様子からきたものなのです。しかし朝のひととき、このヨタロウはプールで、地上ではとても見られない行動をします。

ひとたびプールサイドから飛び込んだヨタロウの泳ぎに。若いペンギンたちがついて行けないのです。水中から行うジャンプは特にすばらしく、幅1.4m、長さ6.5mのせまいプールを直線でフルスピードで泳ぐ間にむこう側とプールサイド側で一度づつかならずジャンプを入れ、カーブでもスピードをゆるめずつつこみます。そのコーナーワークのすばらしい事、まるでウルトラCです。朝はいつもこのヨタロウの健康の秘けつとでもいえるスピード遊泳にしばし見入ってしまいます。皆さんも一度見てやってください。「まだまだ若いモンにはまけてはけませんヨ!!」とでもいっているかのように思えるデモンストレーションぶり、「老兵は死なず」これがピタシの元気者です。いつまでも元気ですばらしい泳ぎを見せてほしいと思います。

(飼育課：仲谷 登)
(イラスト：宮下 実)

すてき満喫 近鉄クレジットカー

- 全国の近鉄流通グループ・都ホテルチェーンなどでワイドにお使いいただけます。
- カードをご提示いただくだけで30万円までのお買物をお楽しみいただけます。
- 繰り延べ払い(リボルビング方式)・一回払い・ボーナス一括払いの3つのお支払い方法がございます。
- 入会資格は20歳以上で2年以上お勤め、または自営の方です。



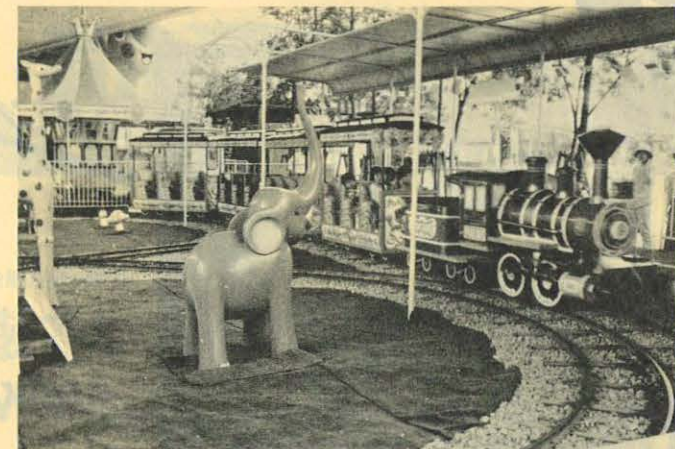
近鉄百貨店

お申込み・お問合せは 各店クレジットセンター
アベノ店 06(624)1111・上本町店 06(779)1231
東大阪店 06(783)1111・奈良店 0742(33)1111

近鉄百貨店グループ

大阪(アベノ・上本町)・東大阪・奈良・京都・枚方・和歌山・東京(吉祥寺)・四日市・松阪・伊勢・岐阜・徳山・別府

たのしいのりもの、が待っています。



1人1回
100円
(1才まで無料)

団体割引
(30人以上)
…… 1割引

◎園内3ヵ所(南園入口横、北園ステージ横、北園高架下)に各種のりものがあります。

久竹娛樂株式会社 ☆ 社団法人 大阪市天王寺動物園協会

(06) 541-3112

(06) 771-0201

動植物の生態をわかりやすく解いた楽しい幼児図鑑

こどものずかん

全 10 巻

● B5判・上製本・56頁

各巻定価650円

- ① みちかな どうぶつ
- ② のやまの むし
- ③ にわや かだんのはな
- ④ うみの いきもの
- ⑤ やさいと くだもの
- ⑥ どうぶつえん
- ⑦ のやまの くさき
- ⑧ みずへの いきもの
- ⑨ のやまの とり
- ⑩ きせつと しぜん

この図鑑は正確な絵と生態写真を使って幼児の観察力を養い育て、動植物への理解を深めるようにつくられています。カラーページには身近に見られる動植物を取り上げ、2色ページには観察や飼育・栽培をするときの心構えと要領がのっています。最寄の有名書店、百貨店でお願いします。



ひかりのくに株式会社

〒543 大阪市天王寺区上本町3-2
☎(06)768-1151代表

◎ 動物のことなら あらゆることに
お役に立ちます。

- 飼育指導 (ペットよろず相談)
- ふれあい子供動物園
- ふれあい動物写生会
- 撮影用動物モデルリース
- 動物(ペット)、教材用生物販売、リース、交換、引取り、預り
- 各種飼料、器具販売、配達

110 自然から学ぶおもいやり

株式会社 アニマ

(いきもの110ばん)

☎ 06-863-1025 (代表)

〒561 豊中市利倉2丁目22-2

ポッカ コーポレーション

ご行楽に...

ポッカ
つぶちゃん
オレンジ



NET 250g
標準小売価格 ¥100



ビタミンC入り

POKKA P

スポーツ アルカリイオン飲料

C-500

NET 250g
標準小売価格 ¥120

誰が押しても



ただフィルムを差し込むだけです。

自動装てん



ピント合わせはカメラまかせです。

自動焦点



次々とシャッターを押すだけです。

自動巻き上げ

撮り終ると同時に巻き戻されます。

自動巻き戻し

フジカオート7デート
標準価格49,800円
(本体47,800円/ケース2,000円)
標準価格はメーカーが希望する標準的な小売価格です

大阪市天王寺動物園協会発行
 「なきごえ」発刊200号特集記念
 協 賛

獣医科 (イロハ順)

- | | |
|----------|---|
| 岩崎橋犬猫診療所 | TEL (06) 551-1323
大阪市大正区三軒家西1-7-18
辻 栄 重 |
| 奥村獣医科 | TEL (06) 211-8941
大阪市南区島ノ内2-8-34
奥村 弘 |
| 高岡獣医科 | TEL (06) 471-1672
大阪市西淀川区野里2-2-5
高岡 秀 和 |
| 高瀬獣医科 | TEL (06) 971-7927
大阪市東成区大今里4-27-25
高瀬 一 行 |
| 谷町獣医科 | TEL (06) 941-7693
大阪市東区谷町4-20
池 尾 信一郎 |
| 鶴野獣医科病院 | TEL (0722) 33-0372
堺市一条通18-8
鶴野 整 傳 |
| 浦東獣医科 | TEL (06) 631-3331
大阪市浪速区恵美須西3-6-11
浦東 信 夫 |
| 福留獣医科 | TEL (06) 322-6290
大阪市東淀川区下新庄1-11-7
福留 慶 彦 |
| 藤井寺動物病院 | TEL (0729) 54-5630
藤井寺市御舟町1-3
是 枝 哲 世 |
| 芦屋家畜病院 | TEL (0797) 22-3961
芦屋市打出小槌町46
岩 崎 孝 泰 |
| 境川獣医科 | TEL (06) 582-0252
大阪市港区市岡元町1-1-1
松 村 一 弥 |
| 東田獣医科 | TEL (0726) 82-3297
高槻市名神町3-8
東 田 和 弘 |

.....ぼっちゃん
おじょうちゃん
 どうぶつえんへ.....
 いらっしゃいませ.....
 ごきゅうけいは.....
 おしょくじは.....

動物園内北園

中央売店

☎ 06-771-0973

たのしい、動物のお話、は、
 ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
 30数ヶ所にあります

1回 20円

関西特機株式会社 ☆ 社団法人 大阪市天王寺動物園協会
 (06) 762-2333 (06) 771-0201

天王寺動物園内

南園売店

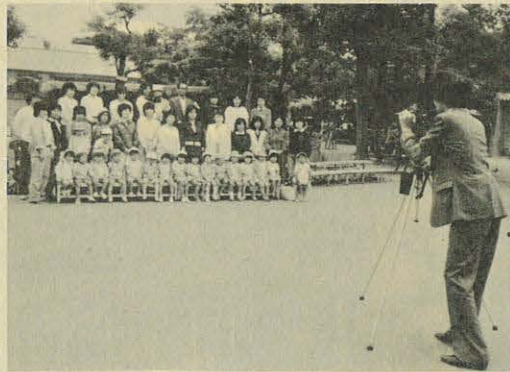
代表者 松谷良子

大阪市天王寺区茶臼山町6-74
電話 (771) 7110番

園内でのお写真は…
動物園協会指定写真部へご用命下さい!!

カラー写真 キャビネ1枚 500円

撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせて戴きます



◎随時係員が待機しておりますので説明に伺いました際は、よろしく願い致します。

動物園協会
指 定

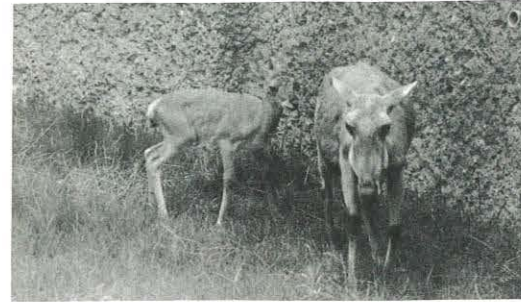
国際航空写真株式会社

豊中市蛸池西町3丁目555 関西国際空港ビル内
大阪営業所 TEL 06-856-7444

動物園ニュース

§ モウコガゼル誕生!!

7月30日、モウコガゼルが出産しました。昭和52年8月、昭和54年6月に続いて3産目で初めて雄の子が生まれました。1月7日に雄と雌を同居させていますので妊娠日数は187日でした。過去2回子供をうまく育てたベテランママの“レイコ”だけに、夕方には哺乳も確認され、子供は順調に育っています。9月始めからは親子を2頭の兄弟たちといっしょに放飼場に出しました。



これで当園のモウコガゼルは雄2頭、雌3頭の計5頭になりました。世界でも当園と中国の北京動物園だけでしか飼育されていない珍しいカモシカだけに、今回初めて生まれた雄の子は今後の繁殖に期待が持てます。

§ 鳥類の人工孵化状況

本年度も、キジ類を中心に多くの鳥の人工孵化を行ないました。昨年12月7日にエミューの卵を孵卵器に入れたのを始めに、約8カ月にわたって、32種578卵の人工孵化を試み、23種150羽のヒナが孵化しました。

主なものは、エミュー3羽、カンムリシギダチョウが9羽、キジ類では、当園で初めてチャムネシャケイが3羽孵化しています。また、昨年11月に来園したインドミノキジが、16卵産卵し、8羽孵化2羽が成育しています。孵化日数は平均27日でした。



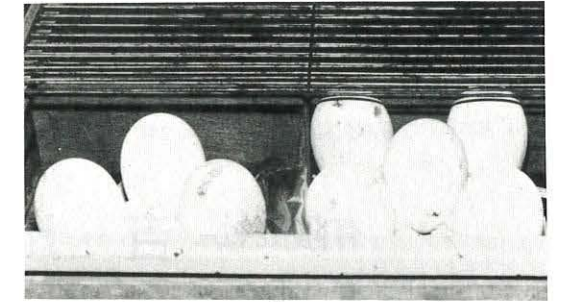
成育に成功した2羽のインドミノキジのヒナ

インドミノキジはヒマラヤ地方に分布するキジで、人工孵化は日本の動物園では初めてのこととされます。昨年1月に栗林公園動物園からいただいたハイロコクジャクも産卵し、5羽のヒナが育っています。

§ ヤブシチメンチョウの産卵

昭和54年にオーストラリアのメルボルン動物園か

ら贈られたツカツクリ科の鳥ヤブシチメンチョウは、雄が作った腐糞土の塚の中に卵を産み孵化させるという変わった習性の鳥です。来園以来毎年30数個産卵しており、昨年は2個の有精卵も得られましたが孵化には至っていません。今年も3月23日から5月16日までの間に4回計17個の卵を掘り出し人工孵化を試みましたが成功しませんでした。そこで、今年は早くから多量の腐糞土を飼育舎に入れていたもので、しばらく卵を掘り出すことをやめ様子を見ることができました。しかし孵化がみられないため、8月16日に塚を掘ったところ21個の卵を回収することができました。検卵したところ19卵は孵化の可能性があるため10卵を再び塚にもどし、9卵を人工孵化することにしました。人工孵化は、フランクフルト動



孵卵器に入れたヤブシチメンチョウの卵

物園の例では他のキジ類より低い34℃とのことであったので、従来小型の平面孵卵器を使用してきましたが、今回は他のキジ類の人工孵化も終了したので大型の孵卵器に収容しました。人工、自然ともに孵化が楽しみです。

§ ツキノワグマ来園

ツキノワグマの仔が2頭、8月24日に来園しまし



た。この2頭は、山形県河北町で保護飼育されていた4頭のうちの雌雄各1頭で、今年生れの子熊です。まだ動きがぎこちないので、お目見えはしばらく先になるでしょう。

現在の飼育動物数 (1982年7月31日現在)

哺乳類	97種	354点
鳥類	223種	771点
爬虫類	44種	95点
計	364種	1220点

なきごえ 昭和57年 9月15日発行(毎月1回15日発行)

編集/大阪市天王寺動物園

発行人/大阪市天王寺動物園協会 中川道朗

印刷所/株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共)

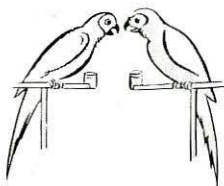
第18巻 第9号(通巻205号)

〒543 大阪市天王寺区茶白山町6-74

電話 大阪 (06) 771-0201

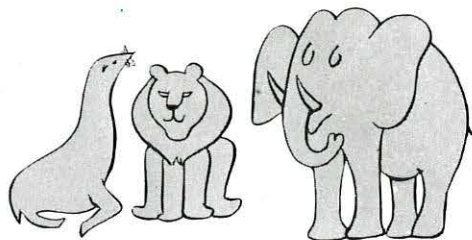
振替口座 大阪 37823

1年継続(12部)1,100円(送料共)



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話(078)221-8195・221-1517
 飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話(078)241-3494



自然の
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はっさい含まれていません。



雪印ヨーグル

各130cc.=90円

パイン・オレンジ・ストロベリー・フルーツカクテル

編集委員

橋本 一郎・土井 良彦・樽本 勲・中川 哲男・宮下 実・長瀬健二郎・榊原 安昭・森本 委利・大野 尊信
 葺谷 文彦・農本 武志・野口 秀高・仲谷 登・小出 雅三・板野 健一・石島 宏胤・柴田 総